ELPA 朝日電器株式会社
〒574-8585 大阪府大東市新田旭町4-10 http://www.elpa.co.jp/
お客様窓口 大阪 072(871)1166 東京 042(473)0159

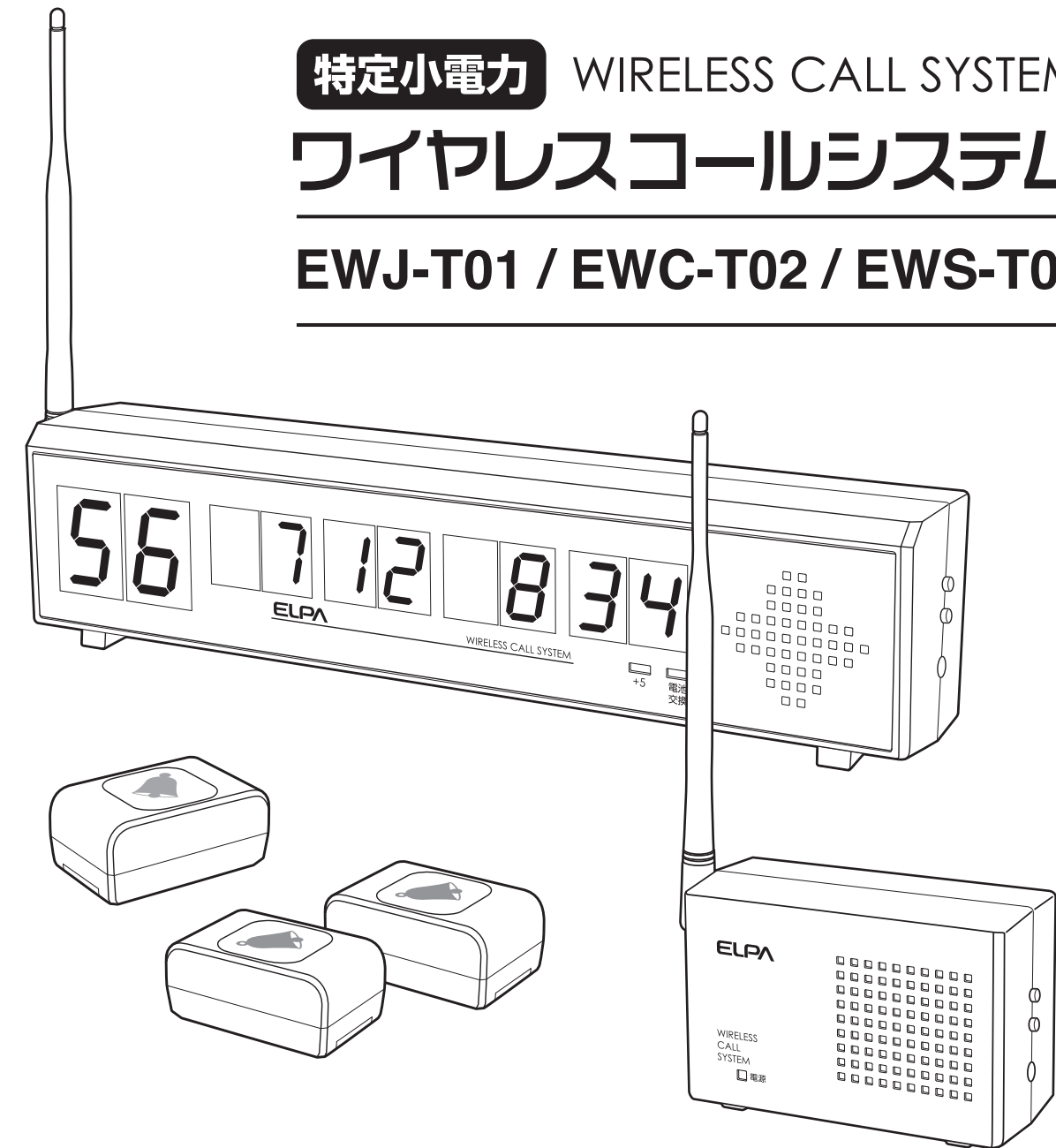
MA1402A

ELPA

取扱説明書・保証書付
保存版

特定小電力 WIRELESS CALL SYSTEM

# ワイヤレスコールシステム

## EWJ-T01 / EWC-T02 / EWS-T03

- このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しく理解されてからお使いください。
- お読みになった後は、本書を大切に保管してください。

# もくじ



# 安全上のご注意

**お使いになる前に必ずお読みください。**

●ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と図記号の意味は次のようになっています。

■表示の説明

| 表示 | 表示の意味 |
|---|---|
| ⚠警告 | "取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること"を示します。 |
| ⚠注意 | "取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること"を示します。 |

*1：重傷とは、失明やけが、やけど(高温･低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院･長期の通院を要するものをさします。
*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが･やけど･感電などをさします。
*3：物的損害とは、家屋･家財および家畜･ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の例

| 図記号 | 図記号の意味 |
|---|---|
| ⃠ | "⃠"は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。 |
| ❗ | "❗"は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。 |

## ⚠警告

| 内容 | 図記号 |
|---|---|
| 絶対に分解したり、修理･改造しない。<br>感電の原因となります。 | 分解禁止 |
| 電源アダプターは根元まで確実に差し込む。<br>差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。<br>傷んだプラグ･ゆるんだコンセントは使用しないでください。 | 必ず守る |
| 電源アダプターのホコリなどは定期的に取る。<br>プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因となります。<br>電源アダプターを抜き、乾いた布で拭いください。 | |
| 万一、異常が発生したら電源アダプターをコンセントから抜く。<br>そのまま使用すると、火災･感電の原因となります。 | 電源プラグを抜く |
| 電源コード･アダプターを破損するようなことはしない。<br>傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。<br>傷んだまま使用すると、感電･ショート･火災の原因となります。<br>コードや電源アダプターの修理は、販売店にご相談ください。 | 禁止 |
| 濡れた手で、電源アダプターの抜き差しはしない。<br>感電の原因となります。 | ぬれ手禁止 |

# 安全上のご注意

**お使いになる前に必ずお読みください。**

| ⚠注意 | |
|---|---|
| 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜての使用はしない。<br>乾電池の破裂や液もれの原因となります。 | <br>禁止 |
| 壁面に取り付ける場合は、取り付ける壁面の厚み･材質に注意して、確実に固定する。<br>固定に不備があると落下によるけがの原因となります。 | <br>必ず守る |

## ご使用前に

●この商品は、受信器と送信器、中継器を組み合わせて使用することにより、各送信器からの呼出を受信器側の表示と報知音で知らせるワイヤレスコールシステムです。
なお、この商品は電波法で認められた「特定小電力の無線設備(テレコントロール用)」です。

●この商品は一般報知･連絡用であり生命救済、犯罪防止など緊急連絡を目的にした機器ではありません。

●この商品は、お使いになる送信器、中継器などは、すべて受信器に登録する必要があります。
登録手順については、送信器P.8、中継器P.16ページの「登録方法」を確認ください。

## おことわり

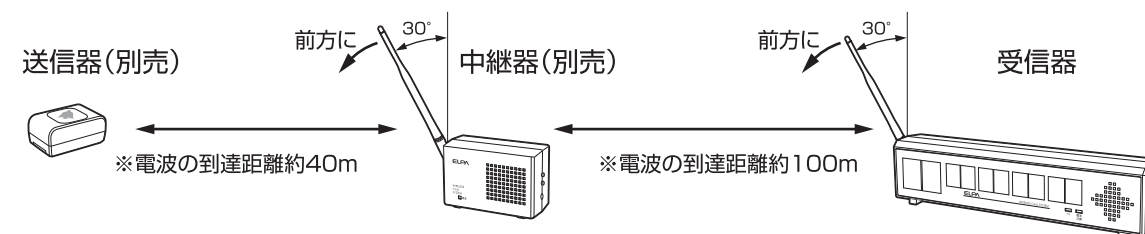
●受信器･送信器･中継器は総務省の技術基準に適合しています。商品に貼り付けられている表示(㊜マーク)は、その証明マークです。表示マークの貼られている商品は総務大臣の許可なしに改造して使用することはできません。



# 使用上のご注意

## 設置場所に関するご注意

■受信器および中継器のアンテナは壁面から約30°手前に傾けた状態で使用してください。電波を受信しやすくなります。
なお、この商品は電波法で認められた「特定小電力の無線設備(テレコントロール用)」です。

■「受信器と送信器、および中継器」の電波の到達距離は、障害物のない場所での水平見通し距離約100mです。
また、「中継器と送信器」の電波の到達距離は、障害物のない場所での水平見通し距離約40mです。(周囲環境により異なります。)
※電波が届きにくい場合は、中継器をご使用になり、動作を確認してください。

■下記のような使用環境では、電波(ノイズ)を受けたり電波の到達距離が短くなります。
このような場合は動作しないことがありますので注意してください。
●機器間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁がある。
●機器間にある壁面内の断熱材にアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
●機器の周辺が金属物で囲まれている。(スチールキャビネットの間、カラオケボックスなど)
●金属物の壁面に機器を取り付けている。
●操作する人の体の向きで電波を遮っている。
●電子レンジやパソコンなどの家電商品やOA機器が機器の2m以内にある。
●機器の近くで、直流電圧で駆動するベルやモーターなどの機器が動作している。
●機器の近くで、携帯電話やPHS電話を使用している。
●機器の近く(10m以内)で、マイクロ波治療器を使用している。
●近くに、テレビ･ラジオの送信所近辺の強電界地域または各種無線局がある。

■設置場所ではあらかじめ動作確認を行ってください。設置後、使用環境(電波環境)が変わることがありますので、定期的に動作確認を行ってください。

# 使用上のご注意

## 使用上のご注意

■故障、破損または動作しない原因となりますので、必ずお守りください。
●受信器および中継器は、予備電源（バッテリー）を内蔵していませんので、停電の場合、電波の受信および中継ができず動作しません。
●雨のかかる場所や浴室などの湿度の高い場所で使わないでください。
●水をかけないでください。
●炊飯器など湯気の出る物の近くや湯気が当たるところに置かないでください。
●ストーブなどの高温の物に近づけないでください。
●落としたりしないでください。
●テレビ、ラジオは、2m以上離してください。（映像や音声が乱れる場合があります。）
■受信器と中継器は50cm以上離してください。
■中継器の取付場所を変更する場合、あらかじめ動作確認をおこなってください。
■2台以上の送信器から同時に電波が送信されると、受信器が動作しないことがありますが、故障ではありません。
■送信電波が医用電気機器に与える影響はきわめて少ないものですが、安全管理のため送信器、中継器、受信器は医用電気機器から20cm以上離して使用してください。

## 受信表示に関するご注意

送信器を操作していない時に、受信器の受信表示灯が点灯･点滅する場合は、近くにある家電製品やパソコンなどのOA機器からの電波（ノイズ）を受けているか、もしくはトランシーバーや当社および他社の無線製品など、特定小電力無線設備が使用されている可能性があります。
このような場合は設置場所を変更して受信表示灯が点灯･点滅しないようにしてください。

## 乾電池寿命

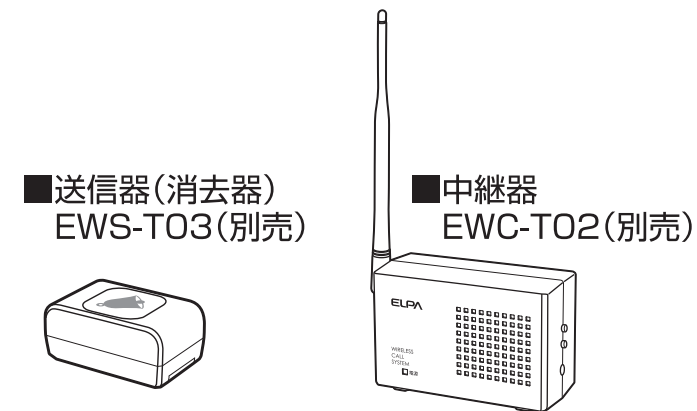
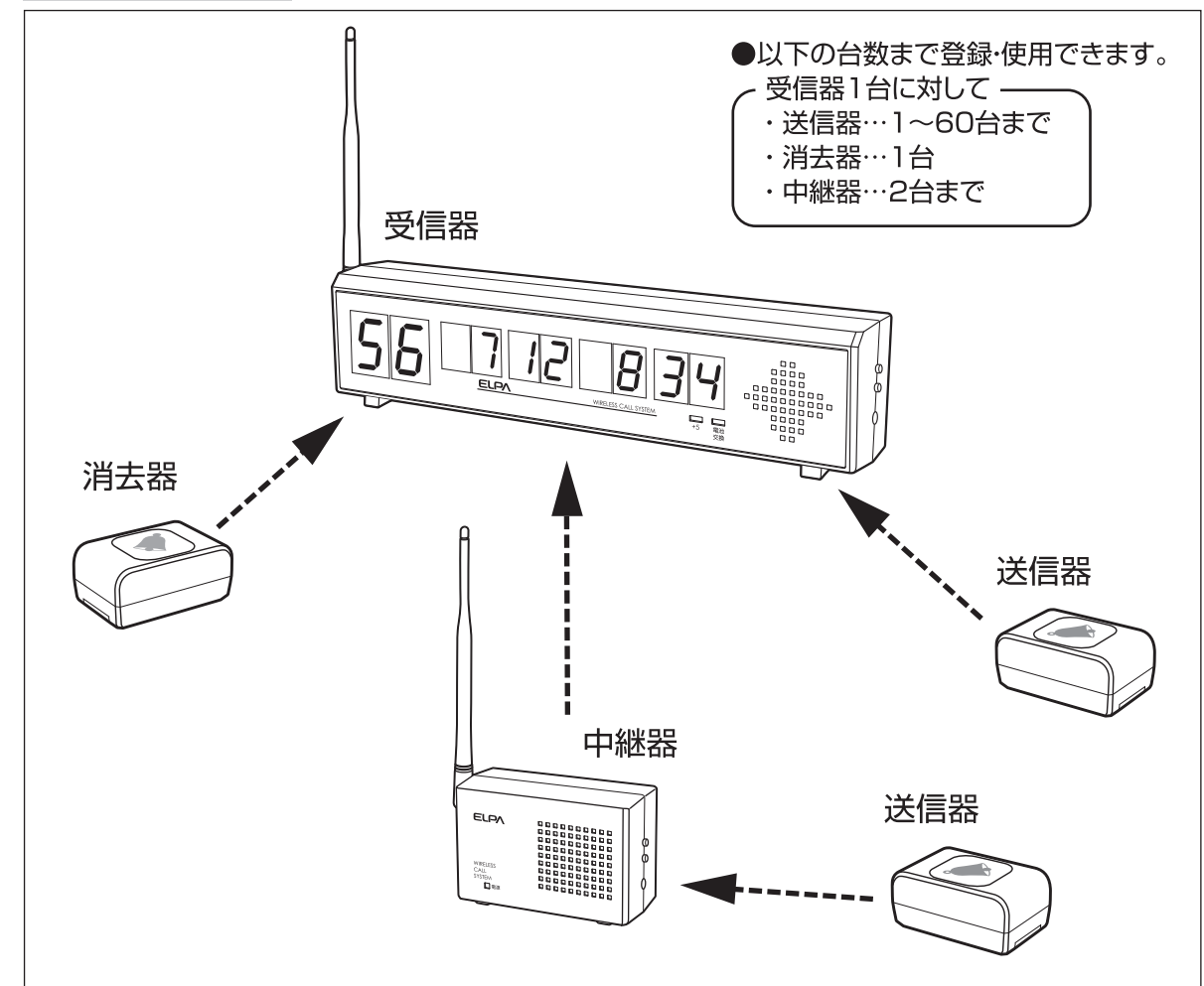
次のような状態になった場合、送信器の乾電池を2本とも新しい乾電池と交換してください。
●受信器に電池切れが近い送信器として番号が表示される。
受信器には送信器、消去器の電池交換時期を表示する機能があります。→P.14

送信器（消去器）：単四形アルカリ乾電池×2本（別売）　　1日10回の使用で約1年

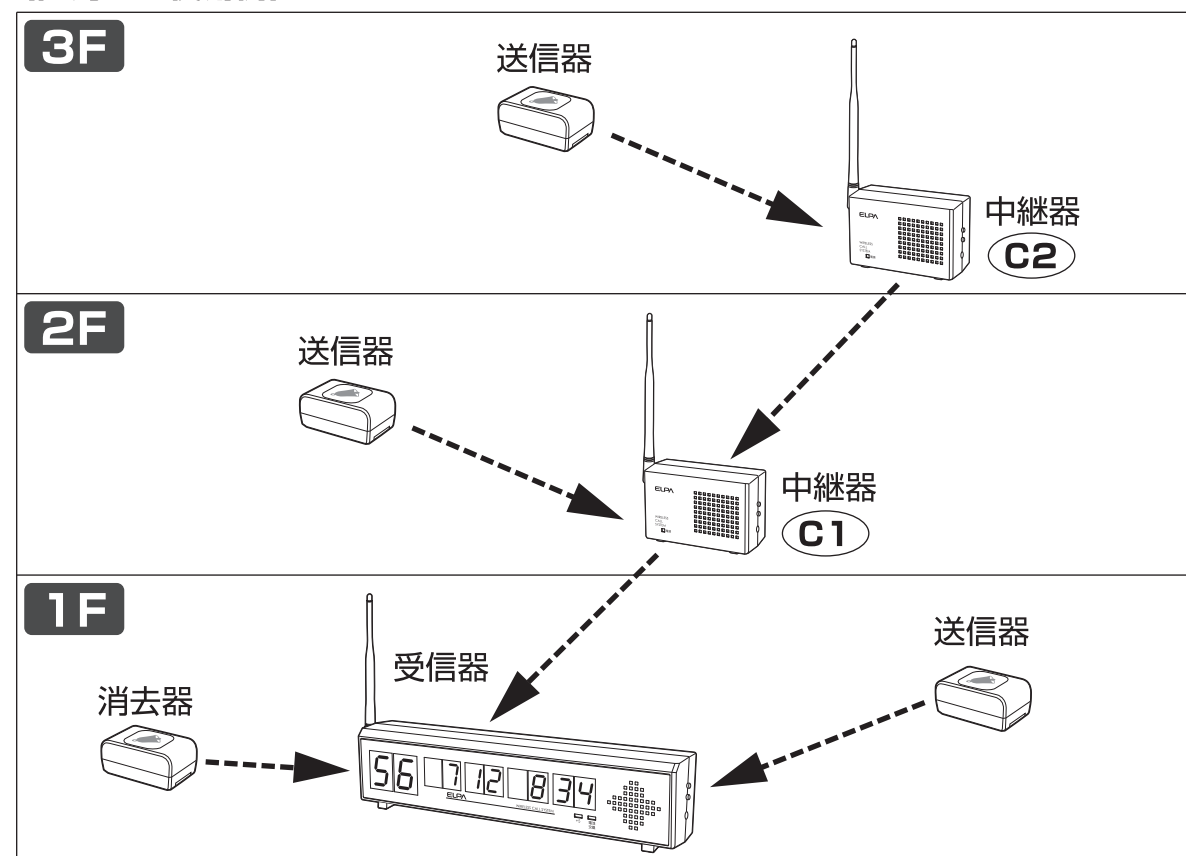
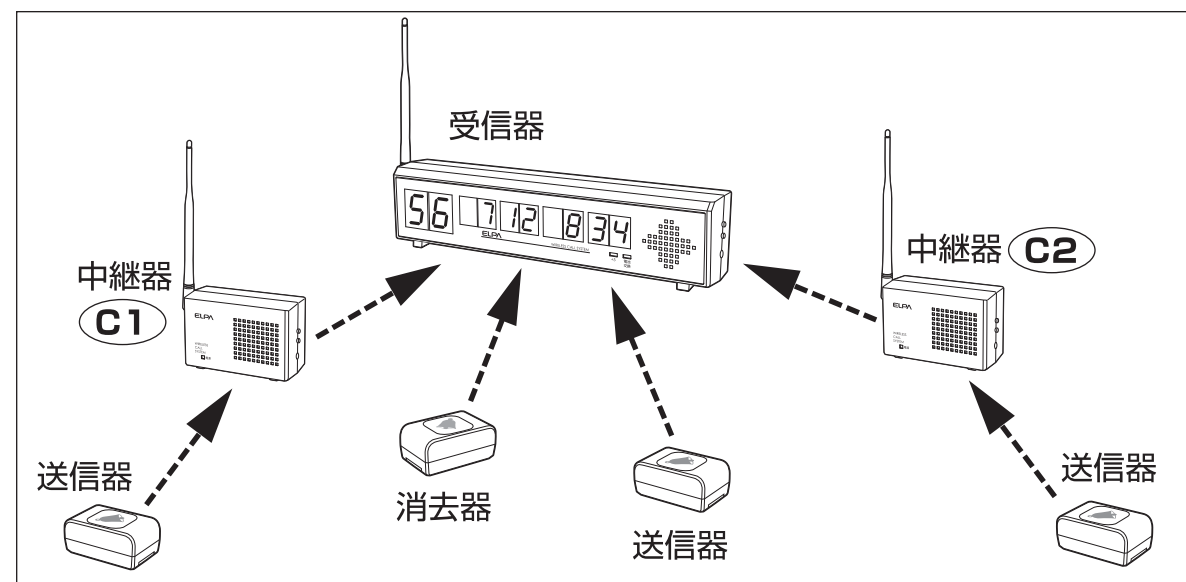
## お手入れについて

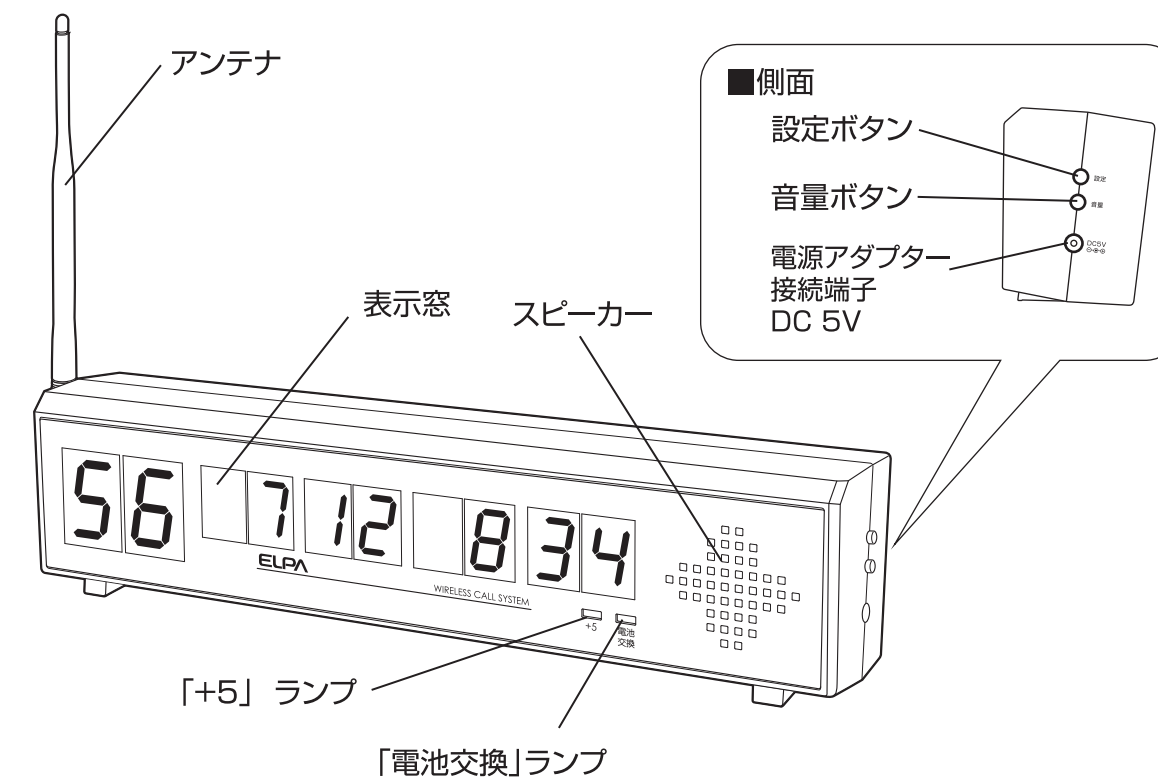
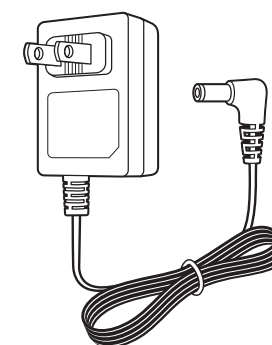
■ふだんのお掃除は、やわらかい布でふき取ってください。
■汚れが目立つときは、中性洗剤を薄めた液に、やわらかい布を浸し、固く絞ってふき取ってください。
（※噴霧式の洗剤は使用しないでください。）
注）シンナー、ベンジンなどは引火性があるため、使用しないでください。

# システム図

●別売の送信器･中継器を増設して使用できます。
●1台の受信器に対して60台までの送信器を登録して使用できます。
●1台の受信機に対して中継器は2台まで増設することができます。

## 基本使用例図

# システム図

## 中継器2台使用例図

**〈直列での使用例〉**

**〈並列での使用例〉**

# 受信器

## 各部の名称と付属品

■電源アダプター
（EWJ-T01AD）

（コード長:約3m）

■シール

| 1 | 11 | 21 | 31 | 41 | 51 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2 | 12 | 22 | 32 | 42 | 52 |
| 3 | 13 | 23 | 33 | 43 | 53 |
| 4 | 14 | 24 | 34 | 44 | 54 |
| 5 | 15 | 25 | 35 | 45 | 55 |
| 6 | 16 | 26 | 36 | 46 | 56 |
| 7 | 17 | 27 | 37 | 47 | 57 |
| 8 | 18 | 28 | 38 | 48 | 58 |
| 9 | 19 | 29 | 39 | 49 | 59 |
| 10 | 20 | 30 | 40 | 50 | 60 |
| 消去 | 消去 | | | | |

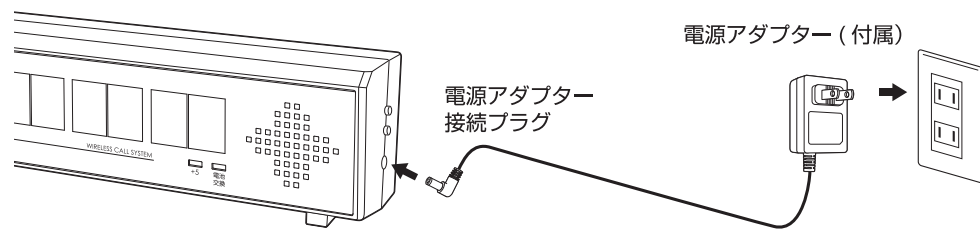
・送信器用番号シール 1～60
・消去器用シール　2枚
・白紙　4枚

# 受信器

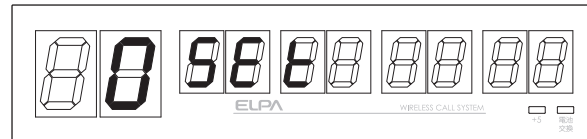
## 送信器と消去器を受信器に登録する

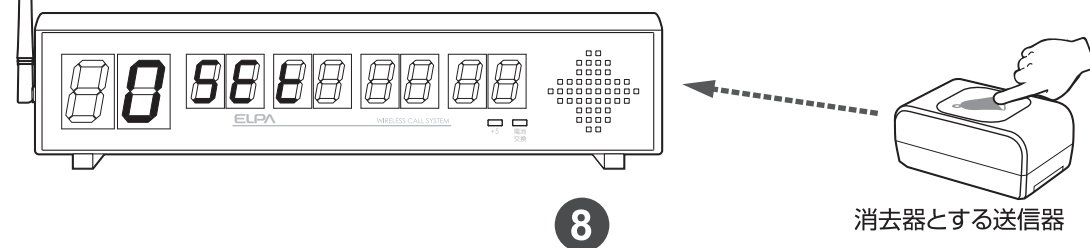
●受信器に送信器を登録しなければ、ご使用できません。
●送信器のうち必ず1台を消去器として登録してください。
　消去器は0（ゼロ）番、送信器は1～60番に登録してください。

●登録は受信器の近くでおこなってください。
●送信器には個々に異なるIDコード(識別符号)が与えられているため、ご近所で同じ製品を使用されても混信する事はありません。
●受信器の電源アダプターをとりはずしても登録した内容は消えません。
　※登録内容を削除する場合は、P.10 受信器から送信器（消去器）・中継器の登録削除方法を参照してください。

**1** 接続プラグを受信器側面の電源アダプター接続端子に差し込み、電源アダプターをコンセントに差し込むと約5秒後に起動モードになります。
起動完了時は「ピッ」と音がします。

※付属の専用電源アダプターをご使用ください。
※電源アダプターを設置する前に、設置場所ではあらかじめ機器の動作確認をおこなってから設置ください。
※電源アダプターと受信器間は3m以内に設置してください。

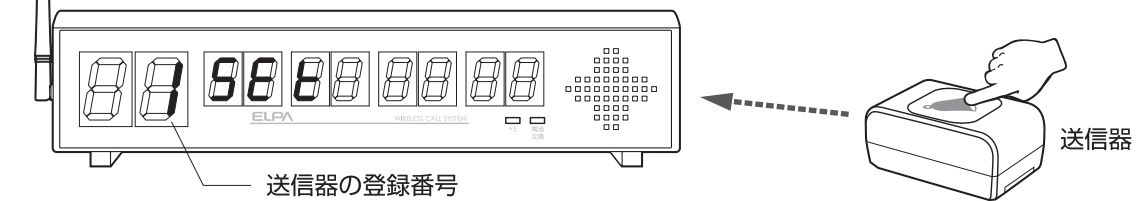
**2** 使用開始時(送信器が1台も登録されていない状態)は電源が入ると自動的に「登録モード」になります。

●初期登録時は**0(消去器登録)**を表示します。

**3** 初めに「消去器」とする送信器を設定します。
"0SEt"と表示されていることを確認し、消去器とする送信器のボタンを押してください。

●消去器とは、受信器に表示された番号を消すものとなります。一番左側に表示された番号を消去します。

# 受信器（つづき）

**4** 受信器からチャイム音が鳴って登録が完了し、次の番号を表示します。
※チャイム音が鳴らない場合は、受信器から送信器を1m以上離し、チャイム音が鳴るまで何回かお試しください。

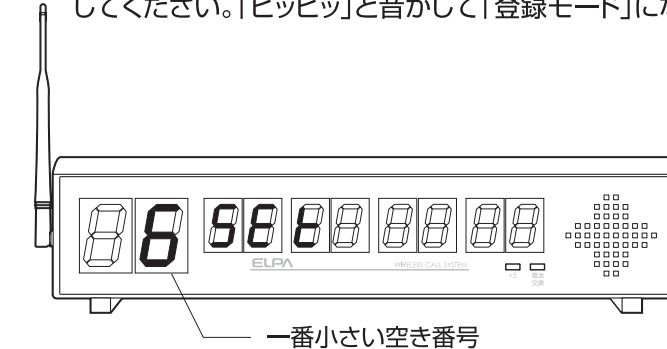
**5** 続いて、送信器を登録します。
表示されている番号に送信器を登録する場合は、登録する送信器のボタンを押してください。

表示されている番号を変更する場合は、音量ボタンを1回押すごとに、番号が繰り上がります。
音量ボタンを長押しすると押している間、番号が連続して変わります。

**6** 受信器からチャイム音が鳴って登録が完了し、次の番号を表示します。
※チャイム音が鳴らない場合は、受信器から送信器を1m以上離し、チャイム音が鳴るまで何回かお試しください。

**7** 続けて登録する場合は **5** ～ **6** を繰り返して登録を行います。

**8** 登録を終了する場合は、設定ボタンを2秒以上長押ししてください。
「ピッピッ」と音が鳴り、表示が消灯します。

## 送信器を受信器に追加で登録する

**1** 追加登録する場合は、受信器に番号が表示されていないことを確認し、設定ボタンを2秒以上長押ししてください。「ピッピッ」と音がして「登録モード」になり、一番小さい空き番号を点灯表示します。

**2** 表示されている番号に送信器を登録する場合は、登録する送信器のボタンを押してください。

表示されている番号を変更する場合は、音量ボタンを1回押すごとに、番号が繰り上がります。
音量ボタンを長押しすると押している間、番号が連続して変わります。

※空き番号の場合は点灯表示、登録のある場合は点滅表示します。

**※すでに登録済みの送信器を別の番号で登録した場合、先に登録された情報は消去され最後に登録された番号が登録されますのでご注意ください。**

**3** 受信器からチャイム音が鳴って登録が完了し、次の番号を表示します。
※チャイム音が鳴らない場合は、受信器から送信器を1m以上離し、チャイム音が鳴るまで何回かお試しください。

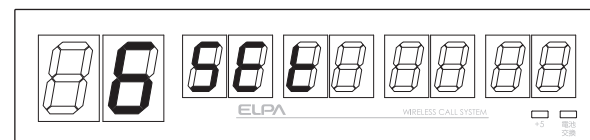
**4** 続けて登録する場合は **2** ～ **3** を繰り返して登録を行います。

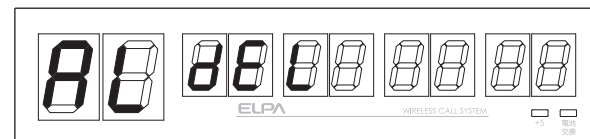
**5** 登録を終了する場合は、設定ボタンを2秒以上長押ししてください。
「ピッピッ」と音が鳴り、表示が消灯します。

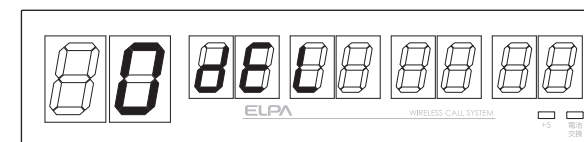
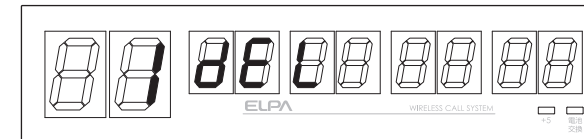
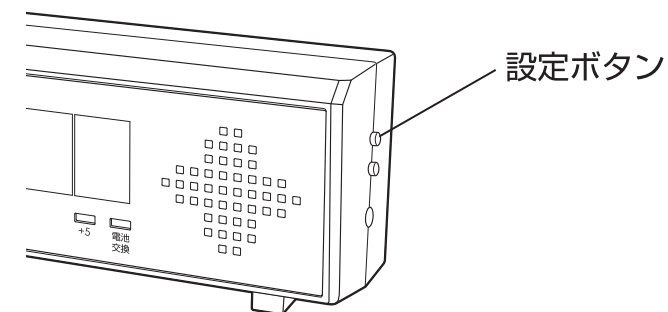
### 受信器から送信器（消去器）、中継器の登録削除方法

**1** 接続プラグを受信器側面の電源アダプター接続端子に差し込み、電源アダプターをコンセントに差し込むと約5秒後に起動モードになります。
起動完了時は「ピッ」と音がします。

**2** 設定ボタンを2秒間長押しし、登録（SET）モードにします。
登録モードになると「ピッピッ」と音が鳴ります。

●空き番号を自動で点灯表示します

**3** 音量ボタンを押していき、表示を削除（DEL）モードにします。
（1～60 SEt → C1 SEt → C2 SEt →AL dELになります。）
※AL表示のときに設定ボタンを2回押すと全ての登録が削除されます。

●設定ボタンを1回押すと表示が点滅します。
※点滅中に音量ボタンを押すと全削除モードを中止します。
●もう1回設定ボタンを押すと「ピッピッ」と音が鳴り、全ての登録が削除され、初期登録（0SEt）表示になります。

**4** 音量ボタンを押して、削除したい番号を点灯表示させます。
※登録されている番号を自動で点灯表示されます。(未登録番号はスキップします)

例）表示"0"を削除する場合

例）表示"1"を削除する場合

**5** 表示されている番号の登録を削除する場合は設定ボタンを押します。

**6** 「ピッピッ」と音が鳴り、登録が削除され、次の登録番号に繰り上がります。
続けて削除する場合は **4** ～ **5** を繰り返します。

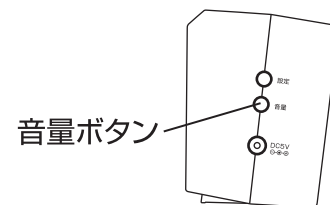
**7** 登録削除を終了する場合は、設定ボタンを2秒間長押しします。
「ピッピッ」と音が鳴り登録モードを終了し、通常待受状態に戻ります。

# 音色の変更

## 音量切替 ※受信器・中継器共通

**1** 音量ボタンを押すごとに音量が4段階で切り替わります。

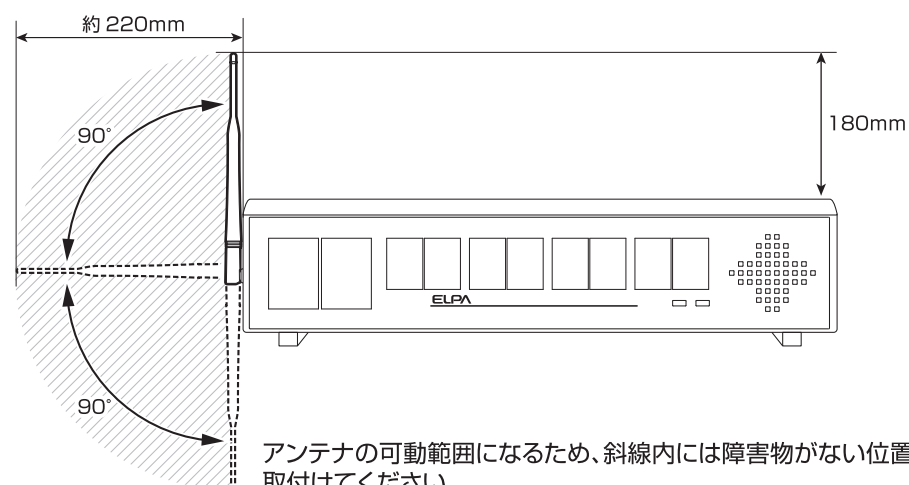
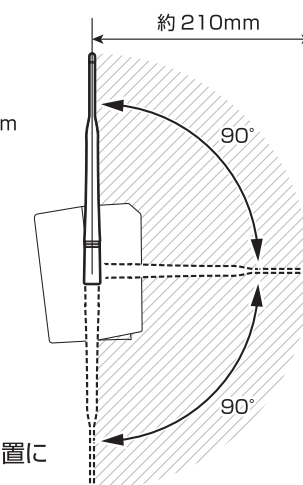
大→中→小→無音　※工場出荷時は"大"で設定されています。

**2** 最後に鳴らした音量で設定されます。

## 音色切替 ※受信器・中継器共通

**1** 音量ボタンを2秒以上長押しするたびに音色が変わります。（チャイム音 4種類）

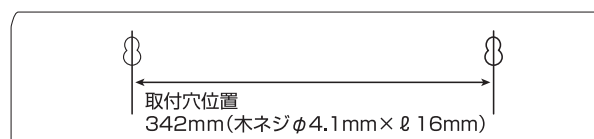
※音量ボタンを押し続けても、音色は連続で切り替わりません。

**2** 最後に鳴らした音色がチャイム音として設定されます。

# 受信器の取付方法

アンテナの可動範囲になるため、斜線内には障害物がない位置に取付けてください。

※設置する前に、設置場所ではあらかじめ機器の動作確認をおこなってから設置ください。

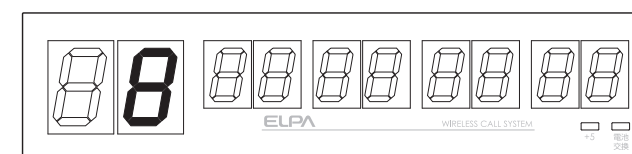
●取付用ビスの位置

取付穴位置
342mm（木ネジφ4.1mm× ℓ 16mm）


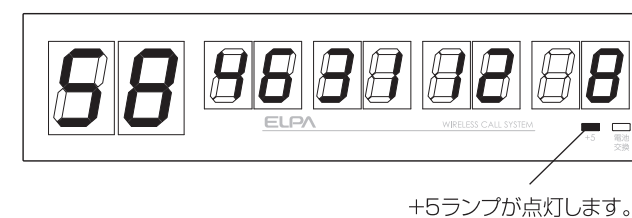
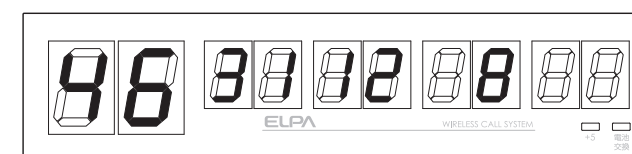

# ご使用方法

●1日に1回動作確認をおこなってください。
・送信器を動作させます。
・受信器から設定したチャイム音が鳴ります。

**1** 送信器を押すとチャイム音が一度鳴り、登録された番号が表示(点灯)されます。

送信器の登録番号が表示されます。(例 "8"を登録している場合)

**2** 表示件数が5件を超過したら、+5ランプが点灯します。
表示件数を含めて最大同時10件までの番号を記憶します。

※5件を超えた場合の件数ならびに番号は確認できません。

表示件数が5件を超えた場合

**3** 消去器を押すと表示されている番号の左側から1件消去され
順送りで表示が左へ移動します。

※連続して消去する場合は、5秒以上時間をあけて消去器を押してください。

**4** 1番左側の表示は受信から1分経過すると遅点滅に切り替わり、
さらに1分後早点滅に切り替わります。

※既に表示中または表示待ちの状態で同じ送信器からの信号を受信した場合、チャイム音は鳴りますが、追加表示されません。（同じ数字が2個以上、表示されません。）
※5秒以内に同じ送信器の信号を連続で受信した場合、チャイム音は鳴りません。
※消去器で消去しない限り、点滅している番号は消えません。

# ご使用方法

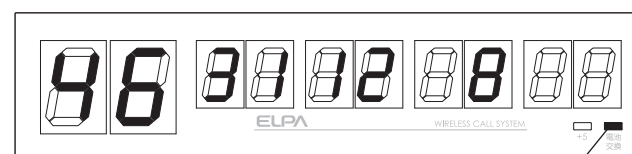
## 電池交換表示について

受信器の電池交換ランプにより、送信器の電池切れが近いことをお知らせします。
電池交換表示が出た場合は、お早めに指定の新しい電池と交換してください。

●送信器の電池切れが近い場合
①電池切れが近い送信器からの信号を受信した場合、電池交換ランプが点灯します。
②電池切れが近い送信器の表示が、1番左側に表示されたとき、電池交換ランプが点滅します。
この状態で消去器のボタンを押すと電池交換ランプは消灯します。

電池切れが近い送信器を受信した場合　例)"46"の電池切れが近い場合

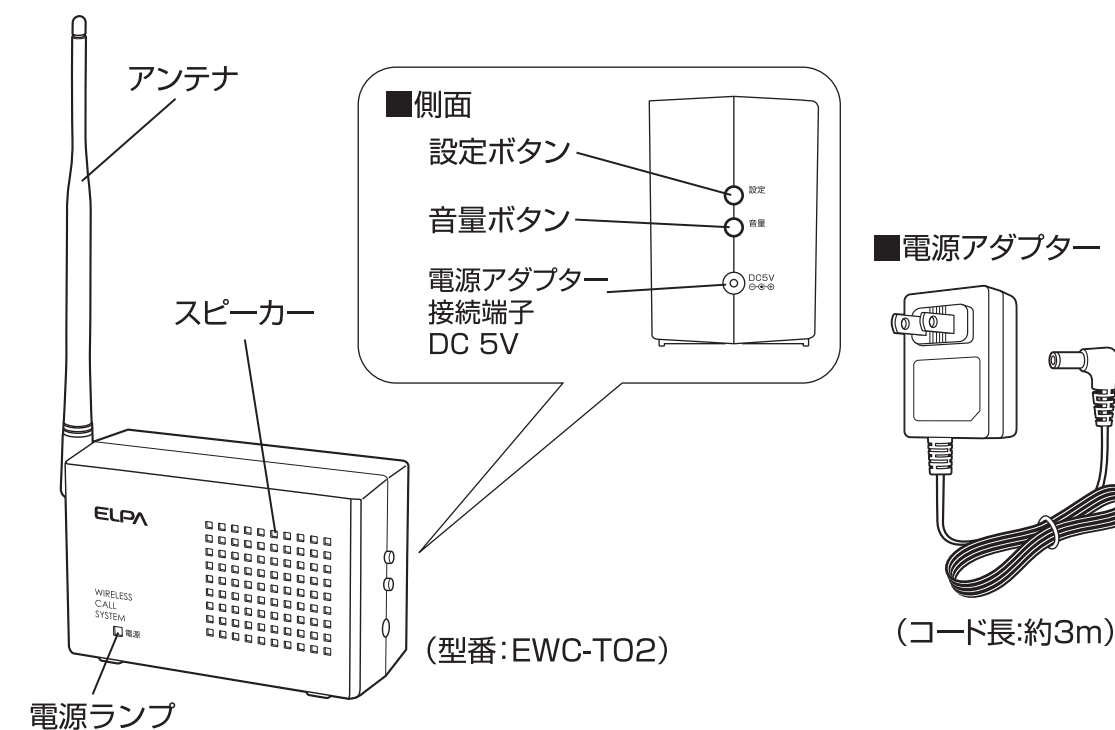
電池交換ランプが点灯します

電池切れが近い送信器が左側で表示された場合　例)"46"の電池切れが近い場合

電池交換ランプが点滅します

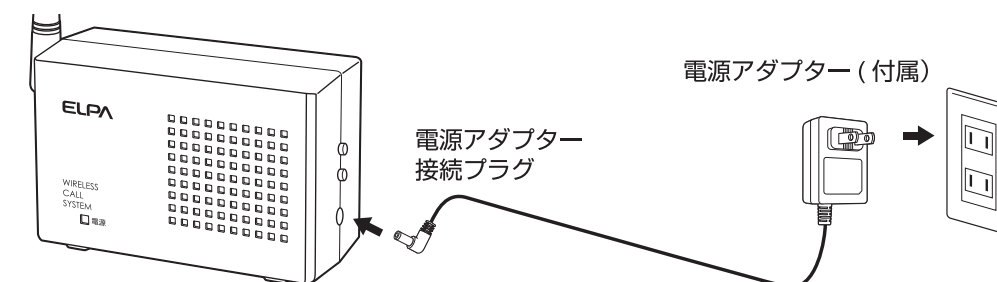
●消去器の電池切れが近い場合
①送信器の番号を消去した時に電池交換ランプが点灯します。
②全ての送信器の番号を消去すると、1番左側に"0"が点灯し、電池交換ランプが点滅します。
新たに送信器が押されるか、電池交換後に消去器を押すと表示と電池交換ランプは消灯します。



# 中継器（別売）

## 各部の名称と付属品

接続プラグを中継器側面の電源アダプター接続端子に差し込み、電源アダプターを
コンセントに差し込みます。

## 電源アダプターの設置

接続プラグを受信器側面の電源アダプター接続端子に差し込み、電源アダプターを
コンセントに差し込むと起動モードになります。
起動完了時は「ピッ」と音がします。

※付属の専用電源アダプターをご使用ください。
※電源アダプターを設置する前に、設置場所ではあらかじめ機器の動作確認をおこなってから設置ください。
※電源アダプターと送信器間は3m以内に設置してください。

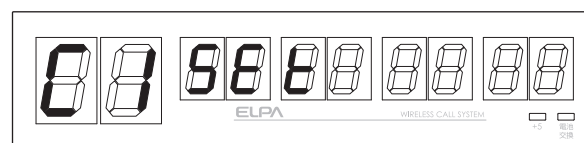
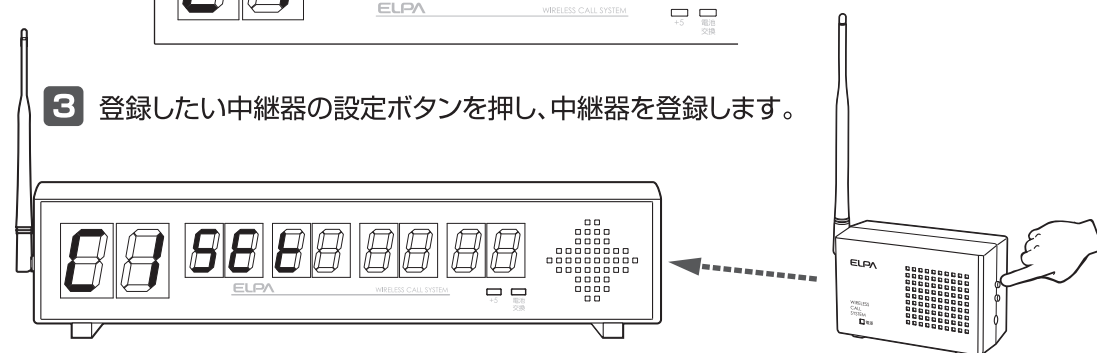
# 中継器（別売）

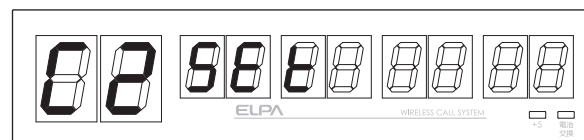
## 中継器を受信器に登録する　※中継器は2台まで登録し使用できます。

●受信器に中継器を登録しなければ、ご使用できません。
●登録は受信器の近くでおこなってください。
●登録後は受信器および中継器の電源アダプターをとりはずしても登録した内容は消えません。
　※登録内容を削除する場合は、P.10　受信器から送信器（消去器）・中継器の登録削除方法を参照してください。

**1** 受信器に番号が表示されていないことを確認し、設定ボタンを2秒以上長押しして、「登録モード」にしてください。

**2** 受信器の音量ボタンを押していき、送信器の登録番号60番の次に表示される「C1SEt」の状態にします。

C1 SEt

**3** 登録したい中継器の設定ボタンを押し、中継器を登録します。

**4** 中継器から「ピッ」と音が鳴り、また受信器からチャイム音が鳴って登録が完了します。
※中継器を受信器に登録すると、受信器の登録完了と同時に、受信器に登録されている送信器の登録データも中継器に送信され、登録されます。
※1台目の中継器のみで登録終了する場合は、受信器の設定ボタンを2秒間長押しします。受信器と中継器から「ピッピッ」と音が鳴り登録モードを終了して通常待受状態に戻ります。

**5** 1台目の中継器を登録すると、2台目の中継器の登録待ち状態になります。

**6** 登録する2台目の中継器の設定ボタンを押し、中継器を登録します。

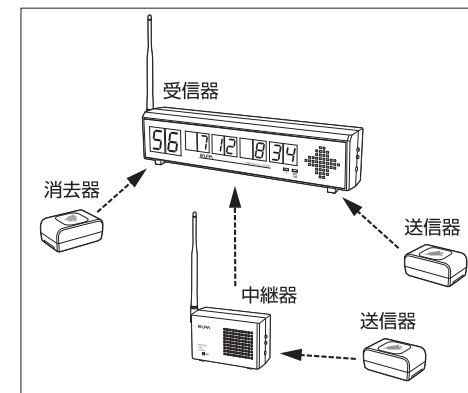
**7** 中継器から「ピッ」と音が鳴り、また受信器からチャイム音が鳴って登録が完了します。
※中継器を受信器に登録すると、受信器の登録完了と同時に、受信器に登録されている送信器の登録データも中継器に送信され、登録されます。

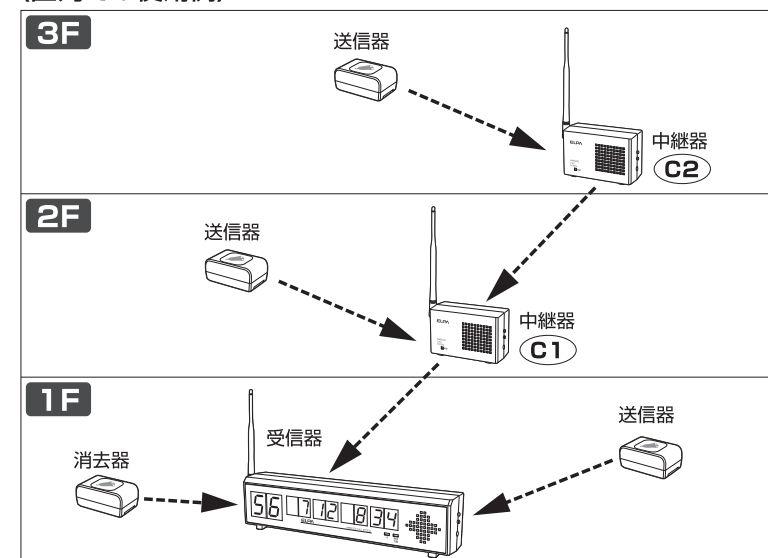
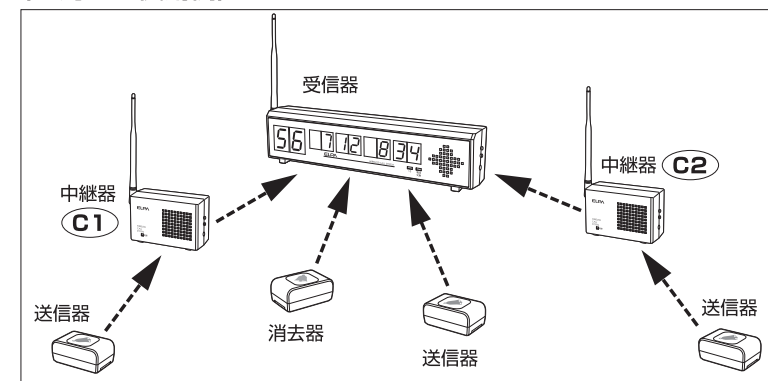
**8** 受信器の設定ボタンを2秒間長押しします。
受信器および中継器から「ピッピッ」と音が鳴り登録モードを終了して通常待受状態に戻ります。



# 中継器（別売）

## 中継器を利用して送信器を使う場合　※中継器を利用できるのは送信器のみです。消去器は登録できません。

■中継器を1台使用する場合

■中継器を2台使用する場合

〈直列での使用例〉

〈並列での使用例〉

# 中継器（別売）

**1** 受信器に番号が表示されていないことを確認し、設定ボタンを2秒以上長押しして、受信器を「登録モード」にしてください。

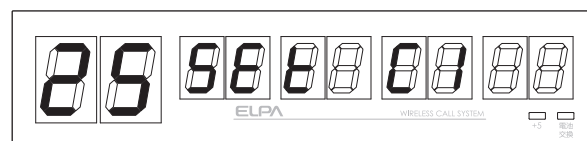
**2** 受信器の音量ボタンを押して、登録する番号を表示させてください。

※空き番号の場合は点灯表示、登録のある場合は点滅表示します。

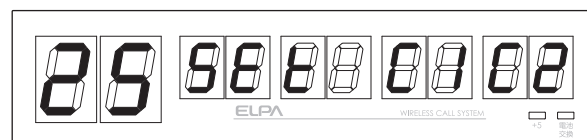
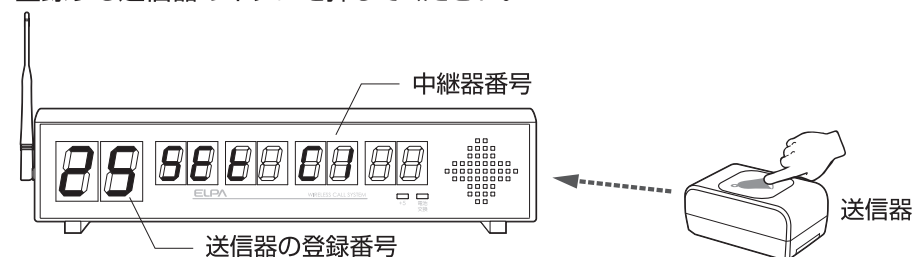
**3** 使用する中継器の台数と使用方法に応じて登録した中継器番号を表示させてください。

**中継器を1台 または、中継器2台を並列で使用する場合**

番号を表示させた状態で設定ボタンを押し、番号の後ろに使用する中継器番号"C1"もしくは"C2"を点灯させてください。

例）空き番号"25"、中継器"C1"に登録する場合

**中継器2台を直列で使用する場合**

番号を表示させた状態で設定ボタンを3回押し、番号の後ろに使用する中継器番号"C1 C2"を点灯させてください。

例）空き番号"25"、中継器"C1 C2"に登録する場合

**4** 登録する送信器のボタンを押してください。

**5** また、すでにお使いの送信器で中継器を利用する場合も、再度、上記の方法で登録し直す必要があります。

**6** 受信器の設定ボタンを2秒間長押しします。
受信器および中継器から「ピッピッ」と音が鳴り登録モードを終了して、通常待受状態に戻ります。

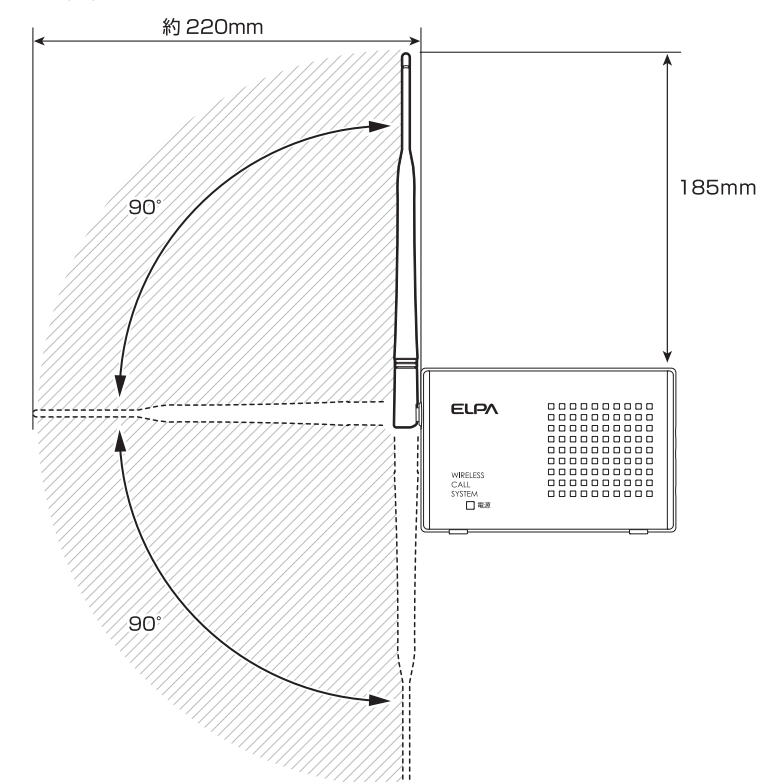
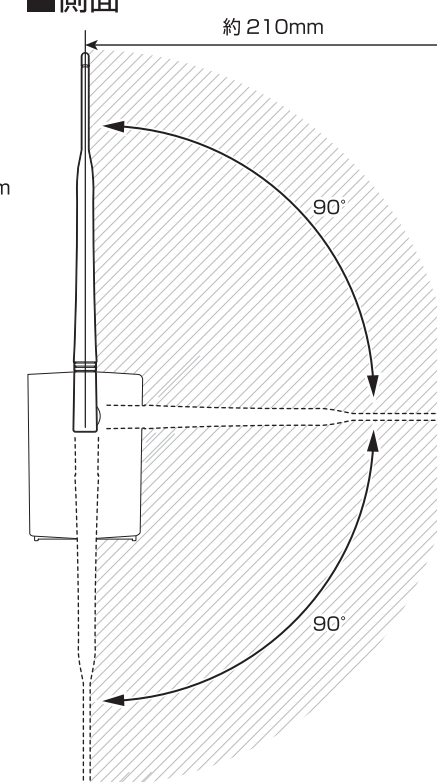
※設定ボタンを5秒以上長押し（「ピッピッ」と鳴ります）すると初期化（工場出荷状態）されます。
　初期化されますと登録内容は消えますのでご注意ください。



# 中継器（別売）

**音色の変更方法**

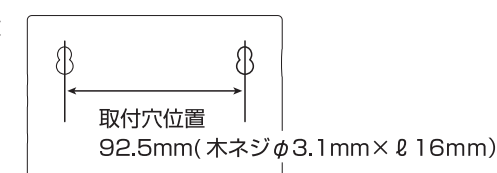
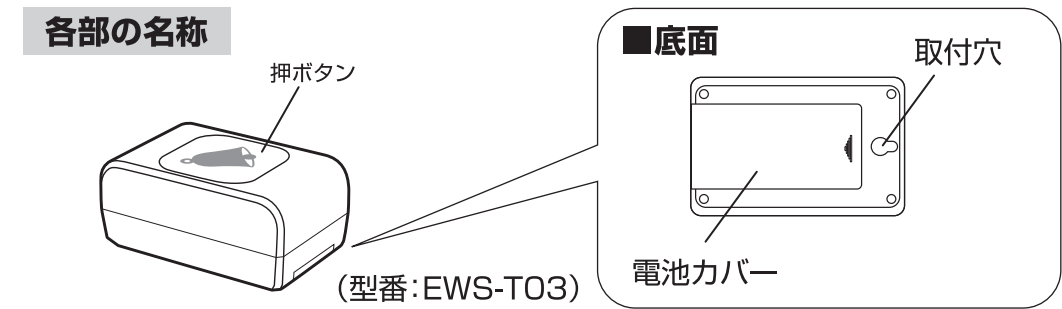
P.12をご参照ください。

# 中継器の取付方法

■正面　　■側面

アンテナの可動範囲になるため、斜線内には障害物がない位置に取付けてください。

※設置する前に、設置場所ではあらかじめ機器の動作確認をおこなってから設置ください。

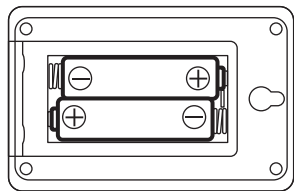
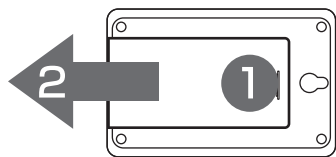
●取付用ビスの位置

# 送信器（別売）

## 各部の名称

## 電池の入れ方

**1** 送信器裏面にある電池カバーの上部を指で押しながら、左方向へスライドさせて取りはずします。

①カバーの上部を指で押す。
②そのまま左方向へ
　スライドさせる

**2** 単四形アルカリ乾電池2本（別売）を本体の表示に従ってセットし、電池カバーを元通りに閉じます。

※電池交換の際も同様の手順で行います。交換後は動作確認をおこなってください。



# トラブルシューティング

故障かな?と思われたら、まず下表でご確認ください。
修理に出す前にもう一度、取扱説明書をお読みになってください。

| 故障状況 | 原因および解決方法 |
|---|---|
| 送信器（消去器）・中継器が登録できない | ●送信器に乾電池が入っていない。<br>⇒新しい乾電池（単四形アルカリ乾電池2本）を入れてください。 |
| | ●送信器の乾電池の向きが間違っている。<br>⇒本体の ⊕⊖ 表示を確認し、正しく入れ直してください。 |
| | ●受信器のモードが登録状態になっていない。<br>⇒受信器を登録モードにしてください。（P.9参照） |
| | ●受信器から離れた場所で登録しようとしている。<br>⇒登録は受信器の近くでおこなってください。 |
| | ●登録しようとしている送信器が、すでに登録されている。<br>⇒受信器の登録モードの表示番号が点灯表示になっていることをご確認ください。（P.9参照）<br>表示番号が点滅している場合は登録済みの番号です。 |
| 受信器の表示が出ない | ●受信器に送信器、中継器の登録がされていない。<br>⇒受信器に送信器、中継器を登録してください。 |
| | ●中継器の「電源ランプ」が点灯していない。<br>（中継器をご使用の場合）<br>⇒中継器の電源アダプターがコンセントに差し込まれていることを確認し、「電源ランプ」を点灯させてください。 |
| | ●送信器および中継器の信号が受信器に受信されない位置に設置されている。<br>⇒送信器および中継器の設置場所を受信器に近づけるか、もしくは中継器を増設してください。 |
| | ●受信器の電源が入っていない。<br>⇒受信器の電源アダプターをコンセントに差し込んで待機状態にしてください。 |
| 受信器に違う番号が表示される | ●送信器を押した時、受信器に違う番号が表示される。<br>⇒お使いの送信器は受信器に表示された番号に登録されています。登録をし直してください。 |

# 仕　様

## 受信器

| 表示方式 | デジタルセグメント表示<br>表示サイズ大：1.5インチx2桁<br>表示サイズ小：1.0インチx2桁x4組 |
|---|---|
| 表示パターン | 点灯/点滅 |
| LED表示 | 送信器電池交換表示：受信時点灯/最左セグメント表示時点滅<br>6台以上受信表示　：受信数が6～10台の時点灯 |
| 登録可能数 | 送信器60台/消去器1台/中継器2台 |
| 通信方式 | 特定小電力(426MHz帯) |
| 通信可能距離 | 見通し約100m |
| チャイム音 | 4種類 |
| 音量(最大) | 70dB以上/1m(A特性) |
| 音量調節 | 4段階(大：約70dB / 中：約65dB /小：約60dB / 切：無音) |
| 使用環境 | 屋内(非防水) |
| 使用温度範囲 | 0～40℃ |
| 使用電源 | AC100V(付属の電源アダプター使用) |
| 消費電力 | 表示時：1.3W以下　待機時：0.5W以下 |
| 外形寸法(約) | 90(H)×400(W)×70(D)mm (突起物含まず)<br>(アンテナ部　約217mm：可倒式) |
| 質量 | 約650g(電源アダプター含まず) |
| 付属品 | 電源アダプター(コード長：約3m)<br>シール ·送信器用番号シール 1～60<br>·消去器用シール 2枚<br>·白紙 4枚 |
| 操作キー | 設定：送信器、中継器の登録<br>音量：音量切替/音色切替/登録モード時の番号変更 |

※仕様及び外観·外装は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
※製造には万全を期しておりますが、万一不良のあった場合は良品と交換させていただきます。
それ以外の責はご容赦ください。



# 仕　様

## 中継器

| 通信方式 | 特定小電力(426MHz帯) |
|---|---|
| 通信可能距離 | 見通し約100m |
| チャイム音 | 4種類 |
| 音量(最大) | 70dB以上/1m |
| 音量調節 | 4段階(大：約70dB / 中：約65dB / 小：約60dB / 切：無音) |
| 操作キー | 設定：中継器の登録/初期化<br>音量：音量切替/音色切替 |
| 使用環境 | 屋内(非防水) |
| 使用温度範囲 | 0～40℃ |
| 使用電源 | AC100V(付属の電源アダプター使用) |
| 消費電力 | 送信時：0.7W以下　待機時：0.5W以下 |
| 外形寸法(約) | 90(H)×140(W)×60(D)mm(アンテナ突起物含まず)<br>(アンテナ部　約217mm　可倒式) |
| 質量 | 約218g(電源アダプター含まず) |
| 付属品 | 電源アダプター(コード長：約3m) |

## 送信器

| 通信方式 | 特定小電力(426MHz帯) |
|---|---|
| 通信可能距離 | 見通し約100m |
| ペアリングID | 約26万通り |
| 使用環境 | 屋内(非防水) |
| 使用温度範囲 | 0～40℃ |
| 使用電源 | DC3V(単四形アルカリ乾電池2本使用 ※別売) |
| 電池寿命 | 約1年(1日10回使用時) |
| 外形寸法(約) | 35(H)×50(W)×80(D)mm (突起物含まず) |
| 質量 | 約49g |

## MEMO

お客様がご購入された際の購入情報やその他情報のメモページとしてご利用下さい。

お客様メモ